









HOLY LABEL 顧客向けサイト編集ガイド

HTMLの知識がなくても安全に編集できる

このガイドでわかること

-  画像の挿入場所と編集方法
-  BASE機能との紐付け
-  安全な編集のためのチェックリスト
-  トラブル時の対処法

対象読者

-  HTMLの知識がない方
-  HOLY LABELサイトを自分で更新したい方
-  画像やテキストを安全に変更したい方
-  サイトを壊さず編集したい方

サイト編集の基本原則

⚠ 絶対に触ってはいけない箇所

- ✕ **{LogoTag}** などの波括弧で囲まれた部分
- ✕ **{BASEMenuTag}** などのBASE機能部分
- ✕ **<script src="https:// から始まる外部ライブラリ読み込み**
- ✕ **<link rel="stylesheet" から始まるCSS読み込み**
- ✕ **class="..."** などのHTML属性名

```
<!-- 触ってはいけない例 -->
<div class="hero-section">
  {LogoTag}
  <script src="https://cdn.jsdelivr.net/..."></script>
</div>
```

✅ 安全に編集できる箇所

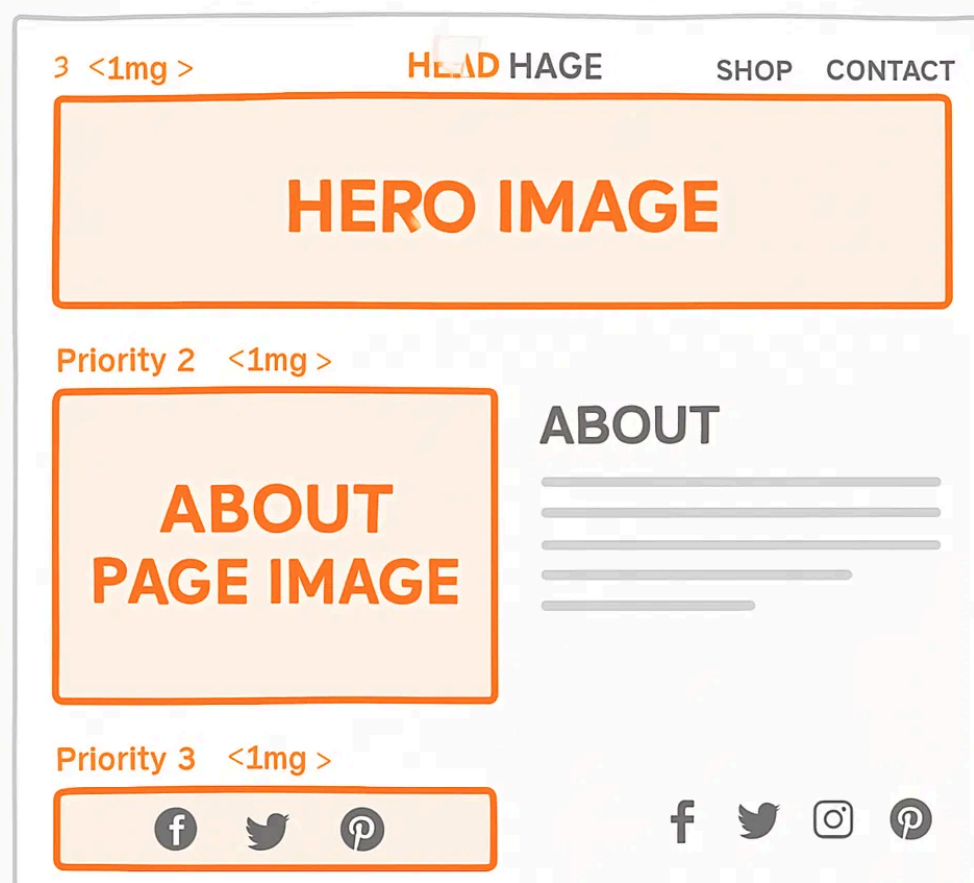
- ✅ **画像URL** (src="https://..."の中身)
- ✅ **テキスト内容** (タグの間の日本語・英語テキスト)
- ✅ **リンクURL** (href="https://..."の中身)
- ✅ **alt属性** (alt="..."の中身)

```
<!-- 編集可能な例 -->

<a href="https://private-us-east-1.manuscdn.com/sessionFile/
  Instagram
</a>
```

HTMLコードの編集可能・不可能な箇所

FASHION E-COMMERCE SITE



画像挿入箇所マップ：概要

編集可能な画像箇所と優先度

優先度1 メインビジュアル画像

- 📍 場所: 151-152行目
- 🎯 目的: ホームページの第一印象を決める重要な画像
- 📏 サイズ: デスクトップ用 1920×800px以上、モバイル用 750×1000px以上

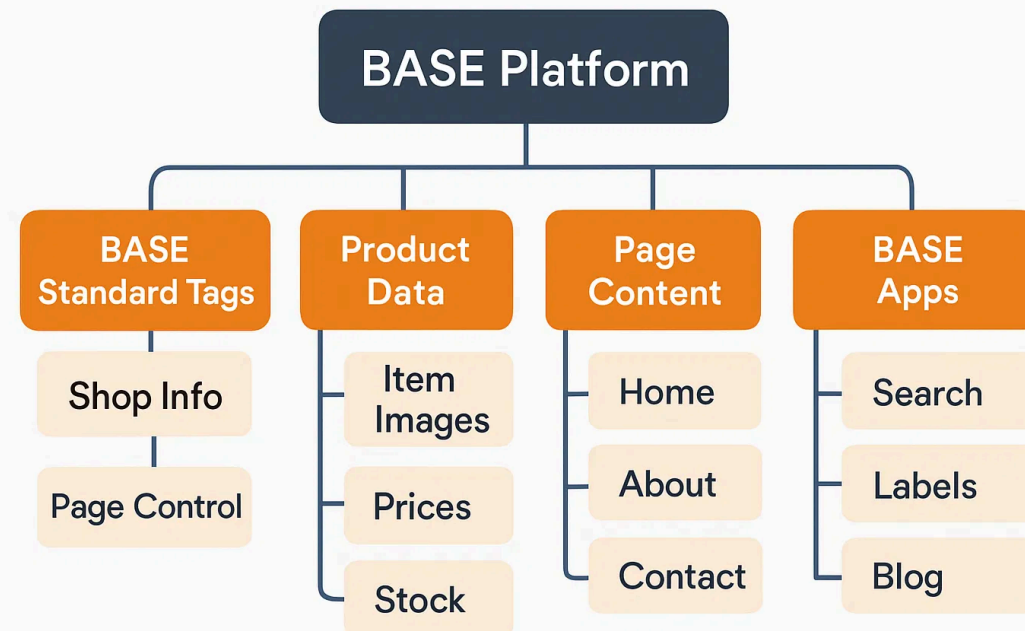
優先度2 Aboutページ画像

- 📍 場所: 430行目
- 🎯 目的: ブランドの世界観を伝える画像
- 📏 サイズ: 800×600px以上

優先度3 ソーシャルリンク

- 📍 場所: Instagram(432行目, 473行目), TikTok(445行目)
- 🎯 目的: SNSアカウントへの誘導

サイトレイアウトと画像挿入箇所







編集作業の優先順位

- 1 メインビジュアル画像（デスクトップ・モバイル）
- 2 Aboutページ画像
- 3 ソーシャルリンク（Instagram、TikTok）

画像挿入箇所マップ：メインビジュアル

優先度1 メインビジュアル画像の詳細

-  **場所:** 151-152行目
-  **目的:** ホームページの第一印象を決める重要な画像
-  **推奨サイズ:**
 - デスクトップ用: 1920×800px以上
 - モバイル用: 750×1000px以上
-  **注意点:**
 - デスクトップとモバイル用の2種類の画像を用意
 - 画質を保ちつつ、ファイルサイズは最適化する
 - ブランドイメージに合った画像を選ぶ

HTMLコード

```
<!-- デスクトップ用メインビジュアル -->
  

<a href="https://private-us-east-1.manuscdn.com/sessionFile,

<!-- Instagram (固定ボタン) -->
<a href="https://private-us-east-1.manuscdn.com/sessionFile,

<!-- TikTok (Aboutページ内) -->
<a href="https://private-us-east-1.manuscdn.com/sessionFile,
```

変更手順

- 1 **バックアップを作成:** 編集前に必ずHTMLファイル全体をコピーして保存
- 2 **行番号を確認:** 432行目、473行目、445行目を探す
- 3 **href属性を特定:** href="..."の部分を見つける
- 4 **URLのみ変更:** 引用符 (") の間のURLだけを新しいSNSアカウントのURLに変更
- 5 **全箇所変更:** 同じSNSの複数箇所を同じURLに変更 (一貫性を保つ)
- 6 **保存して確認:** 変更を保存し、リンクが正しく機能するか確認

ソーシャルリンクの表示例

Aboutページ内のソーシャルリンク



Instagram



TikTok

固定ボタン (常に表示)

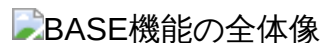


Instagram固定ボタン

※画面右下に常に表示される固定ボタン

BASE機能との連携：概要

BASE機能の全体像



⚠ 重要な注意点

- 波括弧で囲まれた**{BASEタグ}**は絶対に変更しない
- BASE管理画面で設定した内容が自動的に反映される
- HTMLの知識がなくても安全に編集できる箇所のみ変更する

BASE機能カテゴリ



BASE標準タグ

ショップ基本情報、ページ判定・制御



商品データ

商品画像、価格、在庫情報（自動表示・編集不可）



ページコンテンツ

各ページの本文内容（管理画面で編集）



BASE Apps統合機能

検索、ラベル、ブログ、多言語、バナー、カテゴリ



ポイント

HTMLを直接編集せずに、多くの機能はBASE管理画面から安全に設定できます。

BASE標準タグ

ショップ基本情報タグ

⚠ これらのタグは絶対に変更しないでください

<code>{LogoTag}</code>	ショップロゴの自動表示
<code>{BASEMenuTag}</code>	BASE標準メニューの埋め込み
<code>{ShopName}</code>	ショップ名の動的表示
<code>{PageTitle}</code>	ページタイトルの自動生成
<code>{CanonicalTag}</code>	SEO用canonical URLの自動生成
<code>{FaviconTag}</code>	ファビコンの自動設定
<code>{BackgroundTag}</code>	背景画像の自動適用

💡 ポイント

これらのタグは、BASE管理画面で設定した内容が自動的に反映されます。

ページ判定・制御タグ

⚠ これらのタグは絶対に変更しないでください

<code>{block:IndexPage}</code>	ホームページでのみ表示するコンテンツを囲む
<code>{block:ItemPage}</code>	商品詳細ページでのみ表示するコンテンツを囲む
<code>{block:AboutPage}</code>	Aboutページでのみ表示するコンテンツを囲む
<code>{block:ContactPage}</code>	お問い合わせページでのみ表示するコンテンツを囲む
<code>{block:BlogPage}</code>	ブログページでのみ表示するコンテンツを囲む
<code>{block:NotIndexPage}</code>	ホームページ以外で表示するコンテンツを囲む
<code>{block:NotItemPage}</code>	商品詳細ページ以外で表示するコンテンツを囲む

⚠ 警告

これらのタグを削除・変更すると、ページの表示が崩れたり、機能が正常に動作しなくなります。

BASE機能：商品データとページコンテンツ

商品データ（自動表示・編集不可）

⚠ これらのタグは絶対に変更しないでください

<code>{ItemTitle}</code>	商品タイトル
<code>{ItemPrice}</code>	商品価格
<code>{ItemProperPrice}</code>	商品定価（セール時）
<code>{ItemDiscountRate}</code>	割引率
<code>{ItemPageURL}</code>	商品詳細ページURL
<code>{ItemImage1URL-500}</code>	商品画像1（500pxサイズ）
<code>{block:ItemImage1}</code>	商品画像1がある場合のみ表示
<code>{block:NoItemStock}</code>	在庫切れの場合のみ表示

💡 ポイント

商品データはBASE管理画面で登録・編集します。HTMLを直接編集する必要はありません。

ページコンテンツ（管理画面で編集）

<code>{PageContents}</code>	各ページの本文内容（管理画面で編集）
<code>{IndexPageURL}</code>	ホームページURL
<code>{AboutPageURL}</code>	AboutページURL
<code>{ContactPageURL}</code>	お問い合わせページURL
<code>{BlogPageURL}</code>	ブログページURL

⚙ BASE管理画面

ページコンテンツの編集方法

- 1 BASE管理画面にログイン
- 2 「デザイン」→「ページ管理」を選択
- 3 編集したいページを選択
- 4 内容を編集して保存

※HTMLを直接編集せずに、管理画面から安全に編集できます

BASE Apps統合機能



Search App (検索機能)

商品検索機能を提供します。

```
{block:AppsSearch}
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="
{BASEURL}/search/css/...">
{/block:AppsSearch}
```

※検索フォームのデザインは変更可能ですが、action属性は変更しないでください。



ItemLabel App (商品ラベル)

「NEW」「SALE」「SOLD OUT」などのラベルを表示します。

```
{block:AppsItemLabel}
{AppsItemLabelTag} → 「NEW」「SALE」「SOLD OUT」等のラベル
{/block:AppsItemLabel}
```

※ラベルの設定はBASE管理画面から行います。



Blog App (ブログ機能)

ブログ機能を提供します。HOLY LABELではLOOK BOOKとして使用。

```
{block:AppsBlog}
<li><a href="{BlogPageURL}">LOOK BOOK</a></li>
{/block:AppsBlog}
```

※ブログ記事の作成・編集はBASE管理画面から行います。



I18n App (多言語対応)

多言語切り替え機能を提供します。

```
{block:AppsI18n}
{AppsI18nTag} → 多言語切り替えタグ
{/block:AppsI18n}
```

※言語設定はBASE管理画面から行います。



ItemCategory App (カテゴリ機能)

商品カテゴリ機能を提供します。

```
{block:AppsItemCategory}
{block:BreadcrumbTag}
{BreadcrumbTag} → パンくずナビ
{/block:BreadcrumbTag}
{/block:AppsItemCategory}
```

※カテゴリ設定はBASE管理画面から行います。

ポイント

BASE Appsの機能はBASE管理画面から設定します。HTMLを直接編集する必要はありません。

安全な編集手順：バックアップと画像URL変更

バックアップ作成手順

1 HTMLファイル全体をコピー

編集前に必ずHTMLファイル全体をコピーします。

2 バックアップファイル名を設定

「holy-label-backup-YYYY-MM-DD.html」の形式で保存します。

例：holy-label-backup-2025-06-30.html

3 安全な場所に保存


バックアップファイルを安全な場所（ローカルPCやクラウドストレージ）に保存します。

⚠ 重要

バックアップを作成せずに編集を行うと、問題が発生した場合に元に戻せなくなる可能性があります。必ずバックアップを作成してから編集を始めてください。

画像URL変更方法

画像URLの正しい変更例と間違った例

 画像URL変更の正しい例と間違った例

✓ 正しい変更方法

- src="..."の引用符の間のURLのみを変更
- alt属性やclass属性はそのまま維持
- タグの構造（）は変更しない

✗ 間違った変更方法

- 引用符（"）を削除してしまう
- class属性を変更・削除してしまう
- alt属性を削除してしまう
- タグ自体（）を変更・削除してしまう

💡 ヒント

画像URLを変更する際は、変更前と変更後のコードを比較して、URLの部分だけが変わっていることを確認しましょう。

安全な編集手順：テキスト変更

テキスト変更の基本手順

1 バックアップを作成

編集前に必ずHTMLファイル全体をコピーして保存します。

2 変更したいテキストを特定

HTMLコード内で変更したいテキストを見つけます。

3 タグの間のテキストのみ変更

<タグ>と</タグ>の間のテキスト部分のみを変更します。

4 保存して確認

変更を保存し、ブラウザでプレビュー確認します。

テキスト変更の例

ナビゲーションメニューのテキスト変更

✓ 正しい変更例

変更前:

```
<li><a href="{IndexPageURL}">HOME</a></li>
```

変更後:

```
<li><a href="{IndexPageURL}">ホーム</a></li>
```

- タグの間のテキスト「HOME」のみを「ホーム」に変更
- {IndexPageURL}などのBASEタグはそのまま維持
- HTMLタグ構造 (、<a>) は変更しない

✗ 間違った変更例

変更前:

```
<li><a href="{IndexPageURL}">HOME</a></li>
```

変更後:

```
<li><a href="https://private-us-east-1.manuscdn.com/se
```

- {IndexPageURL}を変更してしまった (BASEタグは変更禁止)
- リンク先が正しく機能しなくなる

💡 ポイント

テキスト変更時は、HTMLタグ (<>で囲まれた部分) やBASEタグ ({}で囲まれた部分) は変更せず、純粋なテキスト部分のみを変更してください。

画像最適化のベストプラクティス

推奨画像サイズとファイル形式

✂ 推奨画像サイズ

用途	推奨サイズ
メインビジュアル（デスクトップ）	1920×800px以上
メインビジュアル（モバイル）	750×1000px以上
Aboutページ画像	800×600px以上
商品画像	1200×1200px以上

📁 推奨ファイル形式



JPG/JPEG

写真や複雑な画像に最適。品質80-90%で保存。



PNG

透明背景が必要な場合や、シンプルな画像に使用。



WebP

最新の高圧縮形式。JPGより30-50%小さいファイルサイズ。

画像アップロード手順

BASE管理画面での画像アップロード

- 1 BASE管理画面にログイン**
BASEアカウントでログインします。
- 2 「設定」→「画像管理」を選択**
左側のメニューから「設定」→「画像管理」を選択します。
- 3 「画像をアップロード」をクリック**
画面上部の「画像をアップロード」ボタンをクリックします。
- 4 画像ファイルを選択**
最適化した画像ファイルを選択してアップロードします。
- 5 画像URLをコピー**
アップロードした画像の「URL」列にあるURLをコピーします。
- 6 HTMLファイルに画像URLを貼り付け**
コピーしたURLをHTMLファイルの該当箇所に貼り付けます。

💡 画像最適化のコツ

- 画像は必ず推奨サイズ以上で用意する
- ファイルサイズは1MB以下を目指す
- 画像圧縮ツール（TinyPNG、Squooshなど）を活用する
- 画像の内容に合わせて適切なファイル形式を選ぶ

画像関連の問題

⚠ 画像が表示されない

画像URLが間違っているか、画像ファイルが存在しない可能性があります。

✅ 解決策

- 画像URLが正しいか確認（タイプミスがないか）
- 画像URLをブラウザで直接開いて存在するか確認
- src属性の引用符（"）が正しく閉じられているか確認
- 必要に応じて画像を再アップロードして新しいURLを取得

⚠ 画像サイズが不適切

画像が大きすぎる/小さすぎる、または比率が合っていない場合があります。

✅ 解決策

- 推奨サイズに合わせて画像をリサイズ
- デスクトップ用とモバイル用の両方の画像を適切なサイズで用意
- 画像編集ツール（Photoshop、GIMP、Canvaなど）を使用

HTML編集の問題

⚠ レイアウトが崩れる

HTMLタグを誤って変更・削除した可能性があります。

✅ 解決策

- バックアップから元のコードを確認
- 変更前と変更後のコードを比較
- HTMLタグ（<>で囲まれた部分）が変更されていないか確認
- BASEタグ（{ }で囲まれた部分）が変更されていないか確認
- 必要に応じてバックアップから復元

誤った例：

```
<div class="hero-section">
   ← 閉じタグがない
</div>
```

正しい例：

```
<div class="hero-section">
  
</div>
```

⚠ リンクが機能しない

リンクURLが間違っているか、BASEタグを変更した可能性があります。

✅ 解決策

- href属性の値が正しいか確認
- BASEタグ（{IndexPageURL}など）が変更されていないか確認
- 外部リンクの場合はhttps://から始まっているか確認
- リンクをクリックして実際に動作するか確認

💡 ヒント

問題が解決しない場合は、バックアップから復元するのが最も安全な方法です。無理に修正しようとせず、バックアップを活用しましょう。

トラブルシューティング：緊急時の復旧方法

バックアップからの復元手順

1 BASE管理画面にログイン

BASEアカウントでログインします。

2 「デザイン」 → 「HTML/CSSの編集」を選択

左側のメニューから「デザイン」 → 「HTML/CSSの編集」を選択します。

3 現在のHTMLをすべて削除

エディタ内の現在のHTMLコードをすべて選択して削除します。

4 バックアップを貼り付け

保存しておいたバックアップファイルの内容をコピーして貼り付けます。

5 保存して確認

「保存」ボタンをクリックし、サイトが正常に表示されるか確認します。

⚠ 緊急時の注意点

- 焦らず、慎重に作業を行う
- バックアップファイルが最新のものが確認
- 復元後も問題が解決しない場合は、専門家に相談
- 復元作業中はサイトが一時的に利用できなくなる可能性がある

BASEテーマの再適用

バックアップがない場合の最終手段

1 BASE管理画面にログイン

BASEアカウントでログインします。

2 「デザイン」 → 「テーマ」を選択

左側のメニューから「デザイン」 → 「テーマ」を選択します。

3 「HOLY LABEL」テーマを探す

テーマ一覧から「HOLY LABEL」テーマを探します。

4 「このテーマを使う」をクリック

テーマを再適用します（カスタマイズは失われます）。

5 確認メッセージに「はい」

現在のカスタマイズが失われる旨の警告に「はい」と答えます。

📞 緊急サポート連絡先

自力で解決できない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください：

- IRUTOMO技術サポート：support@irutomo.co.jp
- 緊急電話番号：03-XXXX-XXXX（平日10:00-18:00）
- BASE公式サポート：https://help.thebase.in/

※お問い合わせの際は、発生している問題の詳細をできるだけ具体的にお伝えください。

編集チェックリスト

編集前の確認

準備チェック

- ☐ HTMLファイル全体のバックアップを作成した
- ☐ バックアップファイルに日付を入れて保存した
- ☐ 編集する画像を適切なサイズで用意した
- ☐ 画像をBASE管理画面にアップロード済み
- ☐ 画像URLをコピーして準備した
- ☐ 編集する行番号を特定した
- ☐ 編集可能な箇所と不可能な箇所を確認した

編集中の確認

作業チェック

- ☐ HTMLタグ（<>で囲まれた部分）を変更していない
- ☐ BASEタグ（{}で囲まれた部分）を変更していない
- ☐ 画像URLの引用符（"）を正しく維持している
- ☐ class属性を変更・削除していない
- ☐ alt属性を適切に設定している
- ☐ テキスト変更時にタグ構造を維持している
- ☐ 変更箇所を一度に1か所ずつ編集している

編集後の確認

検証チェック

- ☐ デスクトップでサイトが正しく表示される
- ☐ モバイルでサイトが正しく表示される
- ☐ 画像が適切に表示されている
- ☐ リンクが正しく機能している
- ☐ レイアウトが崩れていない
- ☐ テキストが正しく表示されている
- ☐ BASE機能（カート、検索など）が正常に動作する

最終確認

編集作業が完了したら、必ず複数のデバイス（PC、スマートフォン、タブレット）と複数のブラウザ（Chrome、Safari、Edgeなど）で表示を確認してください。問題がなければ、新しいバックアップを作成しておきましょう。

安全な画像編集の重要ポイント



必ずバックアップを作成

編集前に必ずHTMLファイル全体のバックアップを作成し、日付を入れて保存しましょう。



HTMLタグ構造を維持

HTMLタグ（<>で囲まれた部分）やBASEタグ（{}で囲まれた部分）は絶対に変更しないでください。



画像URLのみ変更

src="..."の引用符の間のURLのみを変更し、属性名や引用符は変更しないでください。



成功のコツ：一度に多くの変更を行わず、1箇所ずつ変更して保存・確認することで、問題が発生した場合に原因を特定しやすくなります。

編集成功のためのベストプラクティス



チェックリストを活用

編集前、編集中、編集後のチェックリストを活用して、抜け漏れがないようにしましょう。



複数デバイスで確認

PC、スマートフォン、タブレットなど複数のデバイスで表示を確認しましょう。



不明点は質問

不明な点があれば、自己判断せずにIRUTOMOサポートに問い合わせましょう。



成功のコツ：画像は品質とファイルサイズのバランスを考慮し、適切なサイズと形式で用意することで、サイトの表示速度と見栄えの両方を最適化できます。

このガイドを活用して、安全かつ効果的にHOLY LABELサイトを編集しましょう！

HTMLの知識がなくても、このガイドに沿って作業することで、サイトを壊すことなく画像やテキストを更新できます。